

【R18】会話形式ノベル（台本仕様）

『おちんちんを初めて見る女子への

保健室での特別授業』

作：七条右京

【登場人物】

- ・ まつもと ことみ **松本琴美**：保健室の先生
- ・ さわだ めい **沢田芽衣**：女子生徒1
- ・ みうら ゆい **三浦由衣**：女子生徒2
- ・ さとう あんな **佐藤杏奈**：女子生徒3
- ・ うえだ ともき **上田智輝**：琴美の彼氏
- ・ ささもと **笹本**：女子と同じクラスの男子生徒

松本琴美は、この学校の保健室の先生。

未だ、おちんちんを見た事のない女子生徒3人に、琴美は彼氏に協力して貰い、特別に授業を行なう。

途中から、同じクラスの笹本にも協力して貰う。

○保健室

保健室の先生（松本琴美）、女子生徒（沢田芽衣、三浦由衣、佐藤杏奈）、琴美の彼氏（上田智輝）の5人が座っている。

松本琴美：

「沢田さん、三浦さん、佐藤さんの3人に集まって貰ったのはねえ」

「君達3人は、未だ男の口のおちんちんを見た事が無いと言う事だったわよね」

「先生、このままではいけない、なんとかしなくちゃと思ったの」

「それで、今日は実際に生でおちんちんを見て貰って、男の口の性器ついて勉強して貰おうと思って呼んだのよ」

「先生の隣にいるのは、私の彼氏の上田智樹」

「年齢は私と同じ、27歳」

**「今日は彼に協力して貰って授業を行なおうと
思うわ」**

「ねえ智輝、ちゃんと協力頼むわよ」

沢田芽衣：

「先生、いいんですか？」

**「彼氏さんのおちんちん、私達に見せちゃって
も？」**

琴美：

「可愛い教え子の為ですもの、大丈夫よ」

「ねえ智輝、大丈夫よね」

上田智輝：

「初めまして、琴美の彼氏の上田智樹です」

「琴美に頼まれて、断れなくて」

「でも、やるからには、ちゃんと協力したいと思う」

「オレのちんこ、そんなに立派なものじゃないけど、遠慮なくなんでも言っていていいから」

「出来る限り協力しようと思います」

「よろしく」

琴美：

「彼もそう言ってるから、大丈夫よ」

「それじゃあ早速、服を脱いで貰うわね」

「智輝、パンツ以外は全部脱いで頂戴」

智輝、琴美に言われた通り、パンツ 1 枚の裸に

なった。

智輝：

「琴美、これでいいのか？」

琴美：

「智輝、随分今日はセクシーなパンツはいてきたのね」

「こんなビキニのパンツはいて来ちゃって」

「気合入れ過ぎじゃないの？」

智輝：

「琴美、このパンツまずかったかな？」

「女子高生の前で脱ぐって聞いて、このビキニのパンツの方がいいかなあと思ってさ」